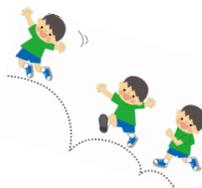


はじめの一步



調布市立第三小学校
第1学年 学年だより
令和2年4月14日(火)
NO.2

入学式から今日でちょうど8日目となりました。お子さんの様子はいかがでしょう。緊急事態宣言の発令で、おうちの中で過ごすことが求められ、ご家族の皆様もお疲れになってきているのではとお察しします。

当初予定しておりました週に1度の登校日もなくなりましたので、今後は学校からの学年だより「はじめの一步」を週に1度火曜日に、三小のホームページに発信したいと考えております。

他の学年は、各教科の課題が出ておりますが、1年生は勉強についてはまだ何もスタートしていません。そこで、各ご家庭で今できることは何か考え、右ページのように課題を設けさせていただきました。環境を工夫しながら、親子で楽しんで挑戦していただけると有難いです。

お願い

入学式にお配りした粘土のケースに名前を油性ペンで書いてください。
ふたの短い辺の白い部分をお願いします。

ちよっとお耳に

休校が長く続くことで、保護者の方は学習についても心配されていることと思います。各ご家庭でドリルやプリントを用意し、既に勉強を進めているご家庭もあるかと存じますが、ひらがなや、数字、たし算などの勉強は始めが肝心ですので、学校再開後に一から丁寧にやっていくことをご承知おきください。（ですから特に今先取りして学習を進める必要はありません。）

学校での見守り事業で、おうちから勉強道具を持ってきているお子さんの様子を見ると、学校で教えていないため、鉛筆の持ち方や姿勢が悪いままになったり、ひらがなや数字の書き順がでたらめになったりしているお子さんが少なくありません。（今は書き順があるということを知らないのが当たり前の段階です。）

ですから、もしご家庭でこの休校の期間に勉強を進める場合は、けして一人でやらせるのではなく、そばで見守り、いいところを見つけてほめてあげてほしいと思います。（勉強って楽しいな、できるって嬉しいなという気持ちをつぶすことのないようお願いします。）

線やひらがなを書く際には、まず鉛筆と仲良くなるのが大切です。にぎり持ちにならないよう、鉛筆を持つ力の加減を自分でコントロールできるよう注意して見守ってください。

休校の間に、縦の線は上から下、横の線は左から右に向かって書くことを徹底して覚えましょう。この順番で自分の力を調整しながら真っすぐに線が書けるようになると、この後の文字の習得が格段に楽になります。逆にこの「はじめの一步」をいいかげんにしてしまうと、高学年まで苦労する場合があります。

勉強は、どの教科もこれだけは基礎基本で徹底させた方がよいことを、最初の段階で時間をかけて丁寧に学び、できるようになると、結局はあとの学習を効率的に行うことにつながります。

また一年生は、机に向かう以外の学習もとても大切です。自粛続きで、息苦しい毎日と思いますが、親子で過ごせる大切な時間と考え、この休校期間をのりきってください。

新1年生の家庭学習の時間割（例）

令和2年4月14日

<ul style="list-style-type: none"> 朝の体操（パプリカダンス等） 体育着を畳んだり着たりする練習 	<ul style="list-style-type: none"> 勉強（線なぞりやご購入されたワーク等） ※20分より長めにチャレンジしてもよいかもしれません。 	<ul style="list-style-type: none"> TV（「NHK for school」の「おはなしのくに」「ざわ森がんこちゃん」「おばけんの学校たんけんたんけん」「ことばドリル」「ピタゴラススイッチ」）等 	<ul style="list-style-type: none"> 読書（1年生は、まだまだ読んでもらうのが大好きです。読み聞かせもお願いいたします。） 	<ul style="list-style-type: none"> 折り紙 粘土遊び（指を上手に動かす練習も、小学校「図画工作」につながります。） 	<ul style="list-style-type: none"> お絵描きや写し絵（イラストを画像や紙で見せてあげると、意欲的に取り組めるかもしれません。） 工作（粘土） 	<ul style="list-style-type: none"> 勉強（線なぞりやご購入されたワーク等） ※20分より長めにチャレンジしてもよいかもしれません。 	<ul style="list-style-type: none"> お昼ご飯のお手伝い
---	--	--	--	--	---	--	---

5分～10分休憩

15分～20分休憩

5分～10分休憩

※学校再開後は、毎日4時間授業が基本になります。45分間×4時間分、自分の席に座って学習します（休み時間も挟みます）。できるだけスムーズに学校生活を送るために少しでも規則正しい生活を心がけることで、お子さんの学校再開後の負担が減り、充実した学校生活につながります。

※集中してできる活動（例えば：お絵かき）を長めにする等、お子さんも保護者様も負担がかかりすぎないようにご配慮いただければと思います。

～参考までに～
現在は、インターネット上にたくさん学習支援コンテンツが載っています。適宜活用し、この危機を楽しみながら乗り切りましょう！